

あぶた福祉会

第11回

ライオンズクラブ交流会 を実施して

10月8日、ライオンズクラブの皆様との交流会をグリーンステイ洞爺湖で行いました。当日は天候不良も心配されましたが、少々風は強いものの、日差しにも恵まれ、楽しいひと時を過ごすことができました。

昨年までの交流会は、果樹園での果物狩りやパークゴルフを

行っていました。利用者全員が参加することができませんでしたが、全員が参加することのできる内容はないかと検討したところ、好評であった炊事遠足のよう、楽しく皆で食事のできるものが良いのではという事になり、小運動会と女性利用者、職員が、力を合わせて作るカレーライスを食べて一日を楽しむという形で実施しました。

小運動会ではライオンズクラブの皆様にも一緒に参加して頂き、綱引きや玉入れを行いました。思っていた以上に盛り上がり、皆さんとても良い笑顔でした。ライオンズクラブの皆様も同様に楽しんで頂けたことと思います。

綱引きを楽しむ利用者の皆さん

十分に身体を動かした後は、楽しみにしていた食事です。炊事を担当し

た方々は皆よりも早めに会場に移動し、一生懸命にカレーライスを作ってくれました。みんなが美味しいと言い、みんながかわりをする姿を見て、調理をした利用者はとても満足気でし

大規模改装工事から 一年が経過して

皆様から多くのご協力をいただき、完成した建物での生活が始まって約一年が経過しました。

居住棟は一部を除き個室となり、他の人の目を気にすることなく過せるようになりました。普通の生活ではごく当たり前のことが、集団で生活をする施設の中でようやく実現できました。個室になり、ある程度のプライバシーが守られるようになった事が一番の要因と思われるが、利用者間でのトラブルが減少しました。ストレスを溜めることも少なく、皆さん笑顔で過しています。

男性棟女性棟それぞれにデイ

た。このような楽しい一日を過ごすことができ、利用者もとても喜んでいました。毎回、このような機会を作って頂いておりますライオンズクラブの皆様には本当に感謝しております。有難うございました。

一年が経過して

ルーム・浴室があり、夕食後には異性の目を気にすることなく、ラフな服装で過しており、入浴後はパジャマ姿でくつろいでいます。浴室も広くなり、洗い場には順番待ちをすることなく使用できるだけのシャワーも設置され、非常に快適です。『友愛温泉』と呼び、入浴を心待ちにしている方も大勢います。

改築前と違い、異性と談笑する機会が減り、男女が一緒に過ぐすのは食事時だけになり、不満もあるかと思っていました。そのような不満もなく、「新しい部屋で一人になれることが良かった」という声が多く聞かれます。個室になったことと増築



個室でのひととき

されたことで、床面積が広くなり、私達職員は今まで以上に体力を必要としますが、利用者の穏やかな笑顔、表情に優るものはなく、励まされながら支援をさせていただいております。

地域での暮らしが叫ばれている今、何故増改築なのかという声も聞かれましたが、自立支援法が施行され、地域での生活はなかなか実現しないのが実情です。利用者の『今の生活』を大切に考えた結果としての増改築でしたが、利用者の「新しくなつて良かった」という穏やかな笑顔に接し、本当に良かったと実感しております。多くの皆様のご協力に感謝申し上げます。